



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成31年2月14日

上場会社名 株式会社 ベリテ

上場取引所 東

コード番号 9904 URL <https://www.verite.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO

(氏名) ジャベリ・アルパン・キルティクマール

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO兼管理本部長

(氏名) 米畑 博文

TEL 045-415-8821

四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日

配当支払開始予定日

平成31年2月28日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	6,161	△0.9	506	10.1	491	3.5	456	54.0
30年3月期第3四半期	6,215	△0.8	459	71.2	475	102.3	296	99.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	16.77	—
30年3月期第3四半期	10.89	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	8,555	5,698	66.6	209.47
30年3月期	8,595	5,684	66.1	208.96

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 5,698百万円 30年3月期 5,684百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	18.50	0.00	0.00	0.00	18.50
31年3月期	16.00	0.00	16.00		
31年3月期(予想)				0.00	32.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,225	△2.6	575	2.7	552	△5.9	498	△15.5	18.32

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	27,230,825 株	30年3月期	27,230,825 株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	26,092 株	30年3月期	25,972 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	27,204,759 株	30年3月期3Q	27,205,723 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付書類P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(追加情報)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境や企業収益の改善を背景とした個人消費の持ち直しをはじめ、全体として緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、米国の政権の政策運営や保護主義の高まりに加え、米中貿易摩擦の拡大、金融資本市場の変動の影響により、先行きは依然として不透明な状態が続いております。

このような経営環境下において、当社としましては、コーポレート・ビジョンである「Diversity with Brilliance」を引き続き忠実に推進し、ジュエリーチェーンのパイオニアとしての豊富な実績を基に、お客様にご満足いただける質の高い接客技術の向上、顧客ニーズにあった魅力的な商品開発力の強化、粗利率の改善などへの積極的な取組みにより、いかなる環境の変化にも対応できる強固な事業基盤の構築に努めております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は6,161百万円(前年同期比0.9%減)、営業利益は506百万円(前年同期比10.1%増)、経常利益は491百万円(前年同期比3.5%増)、四半期純利益は456百万円(前年同期比54.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は8,555百万円となり、前事業年度末と比べ39百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は2,857百万円となり、前事業年度末と比べ53百万円減少いたしました。これは主に、未払金等の減少によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は5,698百万円となり、前事業年度末と比べ13百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は66.6%(前事業年度末は66.1%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成30年5月14日の「平成30年3月期 決算短信」において公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,808	2,585
受取手形及び売掛金	895	1,004
商品	3,107	3,128
貯蔵品	24	114
その他	450	405
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	7,286	7,238
固定資産		
有形固定資産	376	408
無形固定資産	10	11
投資その他の資産		
敷金及び保証金	605	589
破産更生債権等	835	835
その他	316	307
貸倒引当金	△835	△835
投資その他の資産合計	921	896
固定資産合計	1,309	1,317
資産合計	8,595	8,555
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,131	1,206
短期借入金	1,100	1,100
未払法人税等	17	31
返品調整引当金	5	3
ポイント引当金	34	32
その他	572	440
流動負債合計	2,861	2,814
固定負債		
その他	49	42
固定負債合計	49	42
負債合計	2,910	2,857
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	4,703	4,703
利益剰余金	874	895
自己株式	△4	△4
株主資本合計	5,674	5,695
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10	3
評価・換算差額等合計	10	3
純資産合計	5,684	5,698
負債純資産合計	8,595	8,555

（2）四半期損益計算書
（第3四半期累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自平成30年4月1日 至平成30年12月31日）
売上高	6,215	6,161
売上原価	2,667	2,581
売上総利益	3,547	3,580
販売費及び一般管理費	3,087	3,074
営業利益	459	506
営業外収益		
受取配当金	0	0
貸倒引当金戻入益	34	—
その他	1	3
営業外収益合計	37	4
営業外費用		
支払利息	7	7
支払手数料	12	8
その他	2	3
営業外費用合計	22	19
経常利益	475	491
特別損失		
固定資産除却損	0	1
減損損失	—	2
解約精算金	85	—
特別損失合計	86	4
税引前四半期純利益	389	487
法人税、住民税及び事業税	66	31
法人税等調整額	26	—
法人税等合計	92	31
四半期純利益	296	456

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

当社は宝飾事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。